

戸当たり 単価のクラウドサービス

クラウド 中小管理会社支援システム

マンション管理業界でデジタルトランスフォーメーション（DX）が進んでいるが、大手が中心で中小規模の管理会社への浸透は道半ばだ。資金面もさることながらDX推進を担う人材不足がネックになっている。

そんな折、クラシテ（本社東京、高木章社長）が中小管理会社を支援する管理システム「osumait（オスマイト）」を開発し、注目を浴びている。

マンション管理業界りがアプリ内で完了する工事進捗管理、総会案内や議事録、点検日案内等をデータ発信する居住者とのコミュニケーションアプリで構成され、いずれもデータ連携している。

クラシテは独立系管理会社として多種多様な形態の管理組合の管理業務を受託しており、独自のカスタマイズ機能を追加することで独立系ならではのノウハウが詰まったシステムを完成させた。

例えばカスタマイズ追加機能。口座振替のお知らせや請求書、督促データをセンターに送信するだけで圧着はがきへの印刷から投入する際には、システムパッケージ費用や追加のカスタマイズ費用など高額な初期導入費がかかり完成までには多大な労力と時間を要するが、オスマイトは安価なサブスク感覚で利用できるクラウドシステムとしている。

例えばカスタマイズ追加機能。口座振替の

オスマイトはマンション会計システムを基幹に、物件管理、売上げ管理、受発注や点検報告書等のやり取りがきへの印刷から投入するだけで圧着50円からとなっている。

導入をいち早く決定した沖縄の管理会社は「会計システムに加え、データ連携している入居者向けアプリも充実、業務効率化につながる」と判断した。独自の追加カスタマイズ機能にも魅力を感じたと導入理由を語る。

